

令和6年度 第9回理事会

日 時：令和6年12月6日（金） 16：30～

場 所：森林整備センター（川崎市）役員会議室

I．報 告

- 1．令和6年度補正予算案の概要について〔総合調整室〕
- 2．令和6年度特定母樹等普及促進会議の開催状況について（非公表）
〔林木育種センター〕

II．その他

- 1．今後の主な会議・行事予定について
- 2．主要行事
- 3．森林総合研究所が広報普及した主な研究成果等について

理事会資料
令和6年12月6日
総合調整室

令和6年度補正予算案の概要について

令和6年度補正予算案は、令和6年11月29日に閣議決定され、その概要は別紙のとおりです。

- | | |
|----------------------------|-----|
| (1) 令和6年度 林野庁関係補正予算の概要 | 1～5 |
| (2) 森林総合研究所・林木育種センター関係予算抜粋 | 6～7 |
| (3) 森林整備センター関係予算抜粋 | 8～9 |

令和6年度 林野関係補正予算の概要

林野関係合計

1,416 億円

(単位：百万円)

区 分	公 共	非公共	計
森林整備事業・治山事業	81,652		81,652
〔 森林整備事業 （うち305億円は総合的なT P P等対策） 治山事業	50,607 31,045		50,607 31,045
山林施設災害復旧等事業	36,337		36,337
林業・木材産業国際競争力強化総合 対策 （うち305億円は森林整備事業（再掲））	30,501 （再掲）	15,352	45,853 （再掲含む）
花粉の少ない森林への転換促進緊急 総合対策		5,635	5,635
燃油・資材の森林由来資源への転換 等対策		1,700	1,700
森林病虫害等被害拡大防止緊急対策		663	663
シカによる森林被害緊急対策		160	160
被災木材加工流通施設等緊急復旧 対策		100	100
合 計	117,989	23,610	141,599

(注) 1 金額は、関係ベース。

2 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

令和6年度林野関係補正予算の重点事項

総額 1,416億円

I 新基本計画推進集中対策

1 食料安全保障の強化に向けた構造転換対策

(1) 過度な輸入依存からの脱却に向けた構造転換対策

① 燃油・資材の森林由来資源への転換等対策

17億円

- ・木質バイオマスの収集・運搬の効率化、きのこの生産施設の省エネ化や生産資材導入、廃菌床を家畜の敷料に活用する林畜連携の取組等を支援

(2) 生産者の急減に備えた生産基盤の構造転換対策

① 鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進

55億円の内数

- ・広域的な侵入防止柵の整備、シカ・クマの捕獲対策の強化、森林におけるシカ捕獲に必要な条件整備、ジビエ利活用を含め国民理解の醸成を図るための情報発信を支援

Ⅱ 「総合的なＴＰＰ等関連政策大綱」に基づく施策の実施

(1) 国産材の国際競争力の強化及び国産材供給力の強化・国産材への転換

① 林業・木材産業国際競争力強化総合対策〔一部公共〕 459億円

- ・ 林業・木材産業の国際競争力の強化や国内需要の拡大を図るため、林業・木材産業の体質強化に向けた取組等を総合的に支援

ア 林業・木材産業の生産基盤強化〔一部公共〕 111億円

- ・ 路網の整備・機能強化、再造林の低コスト化、高性能林業機械の導入、木材加工流通施設の整備、物流効率化等を支援 (森林整備事業) 305億円

イ 林業のデジタル化・イノベーションの推進 5億円

- ・ 林業機械の自動化・遠隔操作化技術や木質系新素材の開発・実証、森林資源情報のデジタル化を支援

ウ 建築用木材供給・利用の強化 30億円

- ・ 木造公共建築物の整備、JAS構造材の利用実証や供給体制構築、CLT等に係る技術開発や建築実証、外構部の木質化の推進等を支援

エ 木材需要の創出・輸出力の強化 3億円

- ・ 日本産木材製品のプロモーション活動、輸出先国のニーズに対応した製品・技術開発、特用林産物の輸出拡大等を支援

オ 林業の担い手の育成・確保 6億円

- ・ 林業における新規就業者への体系的な研修、労働安全衛生装備・装置の導入等を支援

Ⅲ 持続可能な成長に向けた農林水産施策の推進

(1) 花粉症対策等の推進

- ① 花粉症解決に向けた緊急総合対策〔一部公共〕 5 7 億円
- ・ 国民の 4 割以上が患っている花粉症が深刻な社会課題となっている中、
国民の安全・安心の観点から、花粉症対策を総合的に推進
- (林業・木材産業国際競争力強化総合対策)
4 5 9 億円の内数
- ア スギ人工林の伐採・植替え等の加速化 1 5 億円
- ・ スギ人工林伐採重点区域における伐採・植替えの一貫作業・路網整備
の推進や森林所有者への働きかけを支援
- イ スギ材需要の拡大 1 5 億円
- ・ 住宅分野におけるスギ材の利用促進、集成材工場・保管施設等の整備、
需要拡大に向けた機運醸成を支援
- ウ 花粉の少ない苗木の生産拡大 1 9 億円
- ・ 官民を挙げた花粉の少ない苗木の増産体制の整備、苗木生産や品種開発の
期間を短縮する革新的技術の開発を支援
- エ 林業の生産性向上及び労働力の確保 5 億円
- ・ 意欲ある木材加工業者に対する高性能林業機械の導入、他産業・他地域との
連携による労働力確保等を支援
- オ 花粉飛散量の予測の高度化・飛散防止 3 億円
- ・ 森林資源情報の高度化、スギ花粉の飛散防止剤の実証試験・環境影響調査の
実施を支援
- ② 森林病虫害等被害拡大防止緊急対策 7 億円
- ・ 松くい虫やナラ枯れの被害拡大地域における被害木駆除を推進

IV 防災・減災、国土強靱化と災害復旧等の推進

(1) 防災・減災、国土強靱化の推進

① 治山施設の設置等による対策〔公共〕

3 1 0 億円

- ・豪雨・地震等に起因する山地災害から国民の生命・財産を守るため、山地災害危険地区や氾濫した河川上流域等において、流木・土石流・山腹崩壊の抑制対策等を推進

② 森林整備による対策〔公共〕

2 0 1 億円

- ・森林の防災・保水機能を適切に発揮するため、道路など重要なインフラ施設周辺や氾濫した河川上流域等での間伐、再造林、幹線となる林道の開設・改良等の対策を推進

(2) 令和6年能登半島地震、令和6年9月の豪雨等による災害被害の復旧・復興

① 災害復旧等事業〔公共〕

7 1 6 億円の内数

- ・被災した農地・農業用施設、治山施設、林道施設、漁港施設等の速やかな復旧等を実施・支援

② 令和6年能登半島地震及び令和6年9月の豪雨への対応

ア 被災木材加工流通施設等緊急復旧対策

1 億円

- ・被災した木材加工流通施設の復旧・整備等を支援

花粉の少ない森林への転換促進緊急総合対策

【令和6年度補正予算額 5,634,710千円】

<対策のポイント>

「花粉症対策初期集中対応パッケージ」の着実な実行に向けて、スギ人工林の伐採・植替え等の加速化やスギ材の需要拡大、花粉の少ない苗木の生産拡大、林業の生産性向上及び労働力の確保、花粉の飛散量の予測、花粉の飛散防止等の総合的な対策を推進します。また、森林整備事業においても、スギ人工林伐採重点区域における林業専用道の整備等を支援します。

<政策目標>

スギ花粉の発生量の削減（令和2年度比 約2割削減〔令和15年度まで〕、5割削減〔令和35年度まで〕）

<事業の内容>

1. スギ人工林の伐採・植替え等の加速化

スギ人工林伐採重点区域における、伐採・植替えに寄与する路網整備や伐採・植替えの一貫作業、森林所有者への働きかけ支援による森林の集約化を支援します。

2. スギ材の需要拡大

住宅分野におけるスギJAS構造材等の利用促進、集成材工場や保管施設等の整備等を支援します。

3. 花粉の少ない苗木の生産拡大

官民を挙げた苗木増産等の体制強化、革新的苗木生産技術の開発加速化、花粉の少ない苗木の広域流通を支援します。

4. 林業の生産性向上及び労働力の確保

意欲ある木材加工業者等に対する高性能林業機械の導入、農業や建設業など他産業との連携等を支援します。

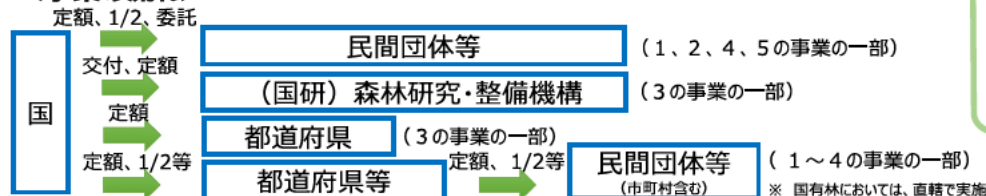
5. 花粉飛散量の予測・飛散防止

花粉飛散予測の向上に向けた森林資源情報の高度化、森林現場における花粉の飛散防止剤の実証試験・環境影響調査の実施を支援します。

（関連事業）林業・木材産業国際競争力強化総合対策<一部公共>

45,852,821千円の内数

<事業の流れ>



<事業イメージ>

発生源対策

スギ人工林の伐採・植替え等の加速化

- スギ人工林伐採重点区域において
- 伐採・植替えの一貫作業と路網整備を推進
- 森林所有者への働きかけ支援による森林の集約化の促進



<路網の整備>



<植替え>

スギ材需要の拡大

- 住宅分野におけるスギJAS構造材等の利用促進
- 集成材工場、保管施設等の整備等



<スギJAS集成材>

花粉の少ない苗木の生産拡大

- 森林研究・整備機構における原種苗木増産
- 都道府県による種穂増産
- 民間事業者による苗木増産等の体制強化
- 苗木生産に係る革新的技術の開発加速化
- 苗木の生産量が多い産地から少ない地域への供給の促進



<原種増産施設>



<開鎖型採種園>

林業の生産性向上及び労働力の確保

- 意欲ある木材加工業者等に対する高性能林業機械の導入
- 農業・建設業等他産業、他地域との連携の推進

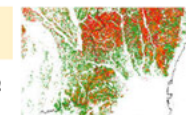


<高性能林業機械>

飛散対策

花粉飛散量の予測

- 花粉飛散予測に向けた森林資源情報の高度化を推進



<林相区分図の整備>

花粉の飛散防止

- 森林現場で花粉の飛散防止剤の実証試験・環境影響調査を支援



<花粉飛散防止剤により枯死した雄花>

【お問い合わせ先】林野庁森林利用課（03-3501-3845）

花粉の少ない苗木の生産拡大

【令和6年度補正予算額 1,876,110千円】

<対策のポイント>

花粉の少ない苗木の生産拡大に向けて、**原種苗木の増産、採種園やコンテナ苗生産施設の整備等**官民を挙げた苗木増産体制の整備に加え、苗木生産に係る**革新的技術の開発**や**増産した苗木の広域流通**を支援します。

<事業目標>

○ スギ苗木の年間生産量に占める花粉の少ない苗木の割合の増加（約5割〔令和3年度〕 → 9割以上〔令和15年度まで〕）

<事業の内容>

（1）森林研究・整備機構による原種苗木増産

(育種センター) (国研) 森林研究・整備機構による原種苗木の増産を支援します。
276,000千円

（2）都道府県による種穂増産

都道府県・認定特定増殖事業者による採種園・採穂園の造成・改良及び管理技術者の育成・確保を支援します。

（3）民間事業者による苗木増産

花粉の少ない苗木の生産を拡大するため、苗木生産事業者による苗木生産施設の整備及び労働力確保等の取組を支援します。

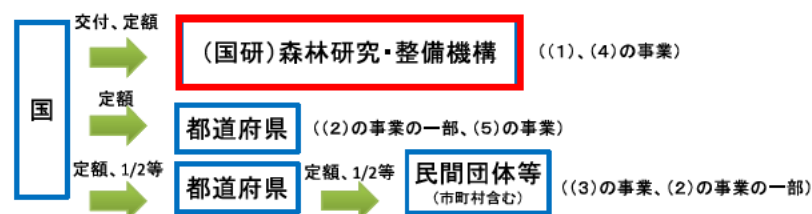
（4）革新的苗木生産技術の開発加速化

(育種センター) 花粉の少ない苗木の増産や品種開発の期間を大幅に短縮する革新的苗木生産技術の開発を支援します。
137,000千円

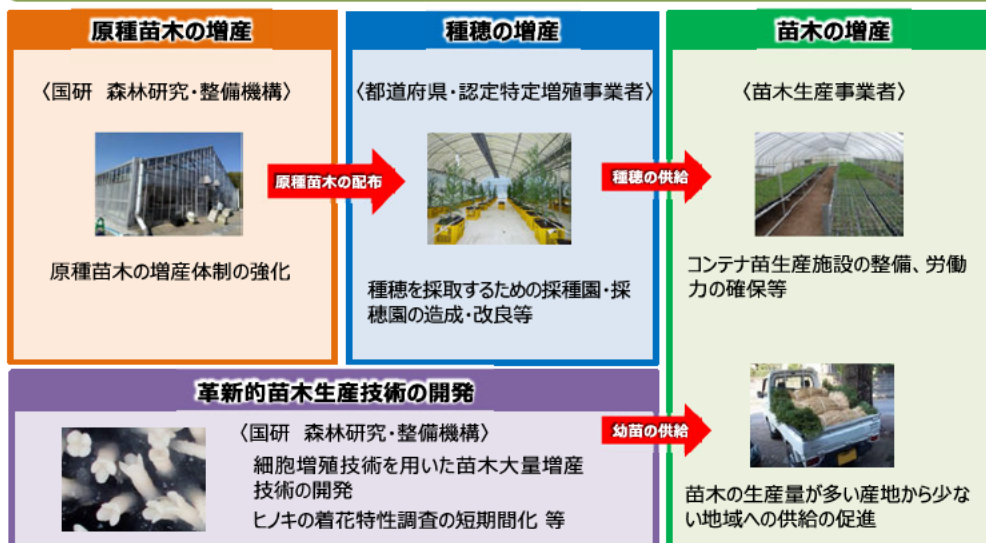
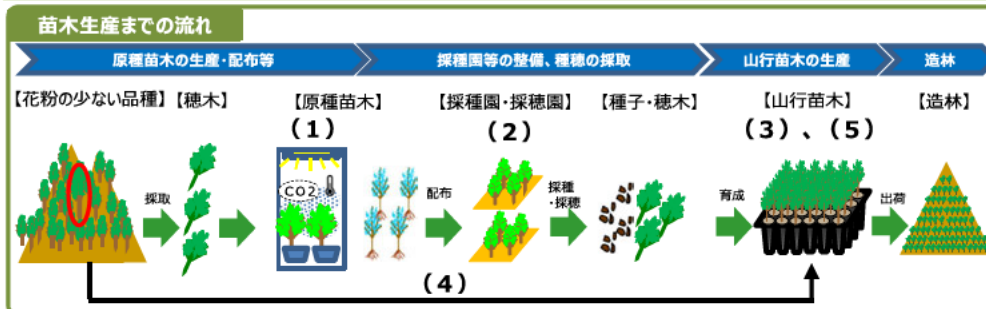
(研究所) (5) 増産苗木広域流通等の促進

1,047,000千円
生産状況に地域差があることや需要変動リスクの軽減を踏まえた苗木の安定供給を図るため、需給見通しの作成や規格の共通化など苗木の広域流通の促進に向けた取組を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】 (3)、(5)の事業 整備課 (03-3502-8065)
(1)、(2)の事業 研究指導課(03-6744-2312)
(4)の事業 森林利用課、研究指導課(03-6744-2312)

令和6年度補正予算 森林整備事業(民有林)総括表

1. 一般会計

(単位:百万円)

事 項	令和6年度補正 追加額
森林整備事業(民有林)	27,285
民有林補助事業	22,622
森林整備事業調査等	－
森林環境保全整備事業	22,622
森林環境保全直接支援事業	18,506
特定機能回復事業	891
林道整備事業	3,225
後進地域補助率差額	－
美しい森林づくり基盤整備交付金	－
水源林造成事業	4,663
災害復旧等	13,104

森林整備による対策＜公共＞

うち、水源林造成事業 4,663百万円

【令和6年度補正予算額 20,106百万円】

＜対策のポイント＞

森林の防災・保水機能の発揮のため、**山地災害危険地区周辺や氾濫した河川の上流域等における間伐等の森林整備**のほか、防災機能の強化に向けた**林道の開設・改良・機能回復、老朽化対策等を推進**します。

＜事業目標＞

森林吸収量2.7%（平成25年度総排出量比）の確保に向けた間伐の実施（令和3年度から令和12年度までの10年間の年平均：45万ha）

＜事業の内容＞

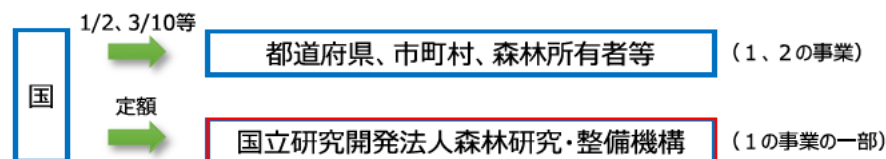
1. 防災・保水機能を高めるための森林整備

森林の防災・保水機能を発揮させるため、流域治水の取組等も踏まえ、**山地災害危険地区や重要なインフラ周辺等のうち特に緊要度の高いエリア、氾濫した河川上流域等を対象に間伐、再造林等の森林整備**を推進します。

2. 防災機能の強化に向けた路網整備

強靱で災害に強い林道の開設・改良・機能回復等を推進するとともに、林道施設の**老朽化対策等とPCB廃棄物の処理対策**を一体的に推進します。

＜事業の流れ＞



※ 国有林においては、直轄で実施

＜事業イメージ＞

防災・保水機能を高めるための森林整備



実施前



実施後

防災機能の強化に向けた路網整備



実施前



実施後



老朽化した林道橋の補修



PCBを含む塗膜の剥離工事

一体的に実施し
効率化を図る

【お問い合わせ先】 林野庁整備課（03-6744-2303）

Ⅱ－１

令和6年12月理事会資料
国立研究開発法人
森林研究・整備機構

今後の主な会議・行事予定について

日 付	研究	整備	保険	行 事 名	場 所 等
12月11日	○			「温帯林・亜寒帯林における生物多様性の保全と調和した林業経営とそのモニタリング」についての森林総合研究所研究者との意見交換会	森林総合研究所 (主催：森林総合研究所)
12月17日	○	○		国有林等若手職員向け関西支所見学会	関西支所 (主催：関西支所)
12月18日	○	○	○	令和6年度第2回契約監視委員会	森林総合研究所 (主催：森林総合研究所)
12月19日 ～20日	○	○	○	WOODコレクション（モクコレ）2024Plus	東京ビッグサイト 西1・2ホール（ 主催：東京都、WOODコレクション実行委員会、ブース出展：森林研究・整備機構）
12月21日	○			全国花粉の少ない森林づくりシンポジウム2024	全国町村会館 (主催：全国林業改良普及協会) (後援：森林総合研究所)
12月21日	○			森林教室「マツボックリから知る タネのひみつ」	関西支所 (主催：関西支所)
1月21日	○			関西地域評議会	関西支所 (主催：関西支所)
1月24日	○		○	シンポジウム「強風、大雪、干ばつ、山火事と森林被害一リスク評価の新展開―」	川崎市産業振興会館 (主催：森林保険センター、森林総合研究所)

主要行事（令和６年１１月８日～令和６年１２月５日）

月 日	行 事 内 容	出 席 者
11月8日(金)	【共】理事会	理事長、各理事、森林保険センター所長、監事
11日(月)	【研】大分県議会視察対応	理事長、研究担当理事
11日(月) ～12日(火)	【研】北海道支所監事監査	監事
13日(木)	【整】北海道水源林整備事務所管内現場視察	監事
14日(木)	【研】地域情勢交換会議	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、研究担当理事
〃	【共】機構評議会	理事長、各理事、森林保険センター所長、監事
18日(月)	【研】日本ウッドデザイン協会理事会	理事長
19日(火) ～20日(水)	【育】会計実地検査	育種事業・森林バイオ担当理事
21日(水)	【保】監事監査(山梨)	監事
27日(水) ～29日(金)	【整】近畿北陸整備局管内監事監査及び現場視察	監事
28日(木)	【研】環境研究機関連絡会セミナー	理事長、研究担当理事
〃	【研】森林GISフォーラム	企画・総務・森林保険担当理事
29日(金)	【研】関西支所視察	企画・総務・森林保険担当理事
2日(月)	庁議	理事長
5日(木)	【整】森林整備センター監事監査	監事

※【研】：森林総合研究所、【育】：林木育種センター、【整】：森林整備センター、【保】：森林保険センター、【共】：共通の行事の略

森林総合研究所が広報普及した主な研究成果等について

○ 前月以降公開済の研究成果

	広報タイトル	研究者・担当者名	掲載誌名	論文公開時期	備考
1	緑が濃い葉を持つチークは幹の直径成長が良い	ヨネダ レイジ 米田 令仁 四国支所	TROPICS(早期公開: J-Stage)	2024/12(早期公開: 2024/07)	
2	昆虫のウイルスからトランスポゾン類似ウイルスを発見	カヅカ ジュン 高務 淳 森林昆虫研究領域	Virus Evolution	2024/07	
3	国産黒トリュフの人工的な発生に成功しました	ヤマナカ タカシ 山中 高史 東北支所	-	-	プレスリリース
4	アジアモンスーン地域の生産力向上と持続性の両立に資する技術カタログ Ver.3.0を公開 ―産業技術総合研究所と国内大学等の技術を新たに追加―	ヒライ ケイゾウ 平井 敬三 研究ディレクター	-	(カタログ公開) 2024/11	プレスリリース
5	森林は激しい雨のときにより多くの雨水を蒸発させる	ムラカミ シゲキ 村上 茂樹 九州支所	Journal of Hydrology	2024/03	プレスリリース
6	気候変動緩和策による土地利用変化が大きい地域ほど生物多様性の保全効果は低くなる ―植林とBECOSの大規模導入が生物多様性に与える影響―	ヒラタ アキコ 平田 晶子 生物多様性・気候変動研究拠点	Communications Earth and Environment	2024/05	プレスリリース
7	東日本のカシノナガキクイムシの由来を遺伝情報により解明 ―ナラ枯れがどのように広がったかを理解する手がかり―	コバヤシ タクヤ 小林 卓也 北海道支所	Insect Systematics and Diversity	2024/10	プレスリリース

○ 最近のシンポジウム・イベント

	名称	担当	主催等	開催場所	開催日	備考
1	森林講座「ウッドショックが残したもの ―爪痕と教訓、変化の兆し―」	森林総合研究所 多摩森林科学園業務課	森林総合研究所	多摩森林科学園森の科学館(東京都八王子市)	11月7日(木) 13:15～15:00	
2	林野庁職員 森林総合研究所見学会	森林総合研究所 総合調整室・広報普及科	森林総合研究所	森林総合研究所	11月7日(木)	
3	つくば科学フェスティバル 2024	森林総合研究所 広報普及科	つくば市	つくばカピオ	11月9日(土)	ブース出展
4	COP29ジャパンバピリオン・セミナー「自然に基づく解決策(NbS)のための持続可能な森林管理」	森林総合研究所 REDDプラス・海外森林防災研究開発センター	森林総合研究所	アゼルバイジャン共和国バクー およびオンライン開催	11月15日(金)	
5	公開シンポジウム「クマ、シカ、カモシカは茨城県にいますの？―変わりゆく野生動物の分布―」	森林総合研究所 広報普及科	茨城県自然博物館・森林野生動物研究会	茨城県自然博物館	11月16日(土)	後援
6	アグリビジネス創出フェア 2024	森林総合研究所 研究管理科	農林水産省	東京ビッグサイト	11月26日(火)～ 28日(木)	ブース出展